

烏谷山(からと)山行・記



山行日:2023年6月10日(土) 天候、曇り

コース:JR 志賀駅～中谷出合下～荒川峠～烏谷山～葛川越～木戸峠～打見山山頂(9時～15時)

(烏谷山という語源については、草川啓三氏によると、北アルプスにある潤沢と同じ水のないカレ谷の意味、『登る、比良山』に書かれていました。)

参加者:会員5人、一般1人

昭文社の地図では、志賀駅から中谷出合下までは、70分と記載されています。私たちは、50分で到着し、中々良いペースで歩きました。登山口に至るには、車道沿いに歩くので注意が必要です。林道に入ると、キイチゴの実がなっていました。少しいただき、後は写真でパチリ!

この山を訪れるのは3回目で、6月に登るのは初めてです。2年前と比べると、赤いテープや赤い〇印が目立ちます。比良比叡トレイルの協議会の方々によるものでしょうか? 踏み跡も明瞭です。訪れる登山者が増えたのでしょうか。

今日は曇り空で夏日ではないのですが、やはり6月です、蒸し暑く、こまめに水分補給をしました。休憩ごとに、色々とおやつが飛び交い、ほっこりする瞬間です。山もおやつも楽しみです。暑さのせいで荒川峠まで遠く感じましたが、コアジサイなど花々に癒され、仲間に元気づけられ、頑張っ歩きま。コアジサイは、私の好きな花の一つです。今年は何度も見せてもらいました。まだ、コアジサイのつぼみもあり、一週間後でも楽しめそうです。ベニドウダン、サラサドウダンもまだ咲いていました。散り方もきれいです。まるで絨毯を広げたようです。出会う度に、歓声が上がります。烏谷山の手前で、景色を眺めながら、のんびりと昼食を摂りました。エネルギーを蓄え、木戸峠を目指しました。木戸峠まで来ると、もう一息です。キャンプ場跡周辺には、クリンソウが鮮やかに咲いていました。打見山のロープウェイまでの最後の急坂が中々手ごわいです。皆さん、お疲れさま!! 感想の一つに、『烏谷山はベスト10です。』

写真の提供、Tさん、山行記・KUSUMI

